

第53回 病態生化学セミナー

日時：平成23年10月21日（金曜日）午後6時00分～

場所：医学部 看護学科棟2階 N21番講義室

演題：癌幹細胞の性質を決定づける分子機構の解析

Analysis of molecular mechanisms which determine the characteristics of stem-like cancer cells

演者：慶応大学 医学部先端医科学研究所遺伝子制御研究部門 教授

佐谷 秀行 先生

近年、癌組織は自己複製能を持ち半永久的に子孫細胞を作り続けることのできる細胞（癌幹細胞）と、最終的には増殖能を失う大多数の細胞（非癌幹細胞）の二群から構成されていることが明らかになりつつある。癌幹細胞は、抗癌剤や放射線治療に抵抗性を示し、それを破壊することが癌の根治を目指すためには必須である。本セミナーで誘導型癌幹細胞（iCSC）を用いた癌幹細胞の性状解析と、癌幹細胞のマーカーとして注目されているCD44の新しい機能について解説し、このような所見から今後どのように治療抵抗性の腫瘍細胞に対して対処すべきか、その戦略について討論したい。

【佐谷 秀行】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp